



新年がスタート！目標をたて自ら求めよ！

平成30年がスタートしました。「1年の計は元旦にあり」と言われます。今年の目標をしっかりと、自分自身の夢や希望に、少しでも近づけるように、自ら求めて努力することが大切です。

生け花「草月流」の初代家元の勅使河原蒼風(てしはらそうふう)さんは、室町時代から続く流派「池坊流」に対し、新しい生け花の流派を昭和になって立ち上げました。著書「花伝書」の中で書かれています。

求めていなければ授からない。だからいつでも求めていなければならない。ついに授からないかもしれないが、求めていなければ授からない。

何も行動を起こさなければ、自分の道もひらけることはありません。常に向上させていこうとする気持ちと、実現させていこうと小さな行動から起こしていったほしいと願っています。

3年進路選択！面接マナー講座と校長面接！

1月17日、3年生は進路選択のための準備として、講師先生に来ていただき面接マナー講座を行っていただきました。



▲講師先生の面接指導



▲挨拶する時の礼の練習

入試や就職での面接は、筆記試験で図り知ることができないその人の「人と成り」を知るために行われます。マナーとは他者に不快感を与えないための行儀・作法です。身だしなみや、挨拶、礼について教えていただき練習しました。

マナー講座を受けて、校長室で3年生のグループ面接の練習を行いました。面接では入室し挨拶のあと、「なぜこの進路を志望したのか」「進路後に頑張りたいこと」「中学生生活の思い出」「将来の夢」「自己PR」などを校長先生から質問しました。少し緊張しながらも、自分の思いを真剣に答えていました。人の印象は最初の3秒で決まると言われています。きびきびとした動作や目線、礼儀、言葉づかいなどが必要ですが、普段の生活態度がいつのまにか出てしまいます。日頃から思いやりと気遣いをもち、相手の立場にたって考えて発言し行動することが大切です。



▲校長室で面接の練習

新春クリーンウォーク！今年もジュニアリーグ活動！

1月7日(日)新春、新東三国地域のクリーンウォークがあり、たくさんジュニアリーグたちが参加してくれました。東三国中学校の特色のひとつに、ボランティア活動が充実していることがあげられま



▲ゴミを拾うJrリーダーたち



▲神崎川に沿って



▲公園で準備運動をする

す。中学生という時期は、精神的に不安定であり、一番感受性の強い時期でもあります。そんな中学時代に、地域の方々との交流を深めるなかで、お互いの温かい声かけが、落ち着いた人間形成にはとても大切なことです。

今年もジュニアリーグの活動に積極的に参加してほしいと思います。年度途中でも登録できるので、小さな行動から始める一歩にしてください。

防災訓練に参加！東三国小でJrリーダー活躍！

1月13日(土)、東三国小学校の土曜授業で防災訓練が行われました。Jrリーダーが訓練のお手伝いをしたり、東北ボランティア研修の報告を行いました。



▲Jrリーダーが紹介される



▲車イス体験をお手伝い

東北大震災発生後に、釜石市で避難した小中学生約600人が福祉施設に到着しましたが、裏手の崖が崩れそうなのを、中学生らが提案し、もっと高台へと小学生の手を引きながら避難して全員が助かったそうです。防災意識の高い中学生の冷静な状況判断が、多くの命を救い、「釜石の奇跡」として教訓になっています。このことは、日頃から地域の人や、小学生、中学生との交流がとても大切であり、定期的な防災意識を高める訓練が必要であることを教えてくれています。

避難所生活でも中学生が、自分たちにできることを見つけ、積極的に取り組み、大きな力となったそうです。

スーパの袋の三角巾づくりでは、中学生が小学生に丁寧に教えていました。Jrリーダーたちの顔が、とても優しくいい顔をしていました。

今年も東北ボランティア研修を行います。東松島のJrリーダーたちとの交流を深め、いろいろな体験を通して、人との繋がりの大切さを知り、防災意識を高くもつ中学生になってほしいです。



▲スーパの袋で三角巾づくり



▲やさしく教える中学生

